平成30年度 事業計画

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

平成30年度はソニックシティオープン30周年にあたることから、事業積立金を活用した記念事業を展開し、県民への社会還元を図っていくこととしたい。平成30年度においては、埼玉県の直轄工事として行われるホール棟外壁改修工事に伴い、ホール棟各施設の利用が約4ヶ月間にわたり大幅に制限され、さらに、第2パーキング改修工事に伴い、代替駐車場への車両の移動並びにコストの負担など多大な影響が見込まれる。

ソニックシティホールの管理者指定は平成18年度から連続し、今年度は第3期の最終年度を迎えることから、引き続き次期管理者の指定確保に備え、的確な事業運営を進めていくこととする。

1 文化振興事業

(1) ホールメンバーズ事業

ソニックシティホールメンバーズ会員に対するイベント情報の提供、主催・後援事業のチケット優先割引販売等を行うとともに、新たな会員の募集に努める。また、メルマガ会員の拡充を図っていく。

メンバーズ会員目標 3,000名、メルマガ会員目標 2,000名

(2) 舞台芸術公演共催·後援事業

話題性があり、幅広く県民各層に喜ばれている公演の開催を支援する。 助成共催・後援 4公演、名義共催・後援 30公演

(3)メディア連携事業

さいたま市・NHKと連携し、共催により次の事業を実施する。 ア NHK全国学校音楽コンクール・埼玉県コンクール (8/6~10)

イ NHK全国学校音楽コンクール・関東甲信越ブロックコンクール (9/8~9)

(4) プライマリーコンサート事業

若年層を中心としたクラシックファン層の拡大を目的に、市内小中学校や自治体との共催により各地にて、日本フィルハーモニー交響楽団の小編成(弦楽四重奏、金管五重奏・木管五重奏など)による出張コンサートを実施する。 さいたま市内小中学校15回、市町村施設(北本市文化センター等)2回

(5) 自主文化事業

県民に対する文化の振興のため、日本フィルハーモニー交響楽団による定期演奏会を開催する。

主催公演・・・7公演実施予定

(詳細については、別添「平成30年度 自主文化事業一覧」のとおり)

2 産業振興事業

県や商工関係団体との連携により産業振興イベントを実施し、県内産業の振興、発展を図るほか、県内企業への就業を支援する。

- ア 埼玉地酒応援団 (2回)
- イ 埼玉県産業教育フェア (11/17~18)
- ウ 合同企業面接会(3回)
- 工 女性活躍推進事業
- オ アニ玉祭 (10/14)
- カ SAITAMA EXCELLENT COMPANY 交流会
- キ 女性起業促進事業 (11/10)
- ク 保育士就職フェア (9/9~10)
- ケ 在宅ワークビジネスマッチングフェア (11/13)
- コ 産業セミナー(3事業)

3 国際交流事業

関係団体との共催により、国際ビジネスの振興や外国人向け進学支援、外国人案内ボランティアの育成を図る催事等を実施する。

- ア 日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス (8/4)
- イ 留学生対象企業面接会(6/18、11/6)
- ウ 外国人案内ボランティア育成講座 (9/1、9/15、12/12、12/19)
- エ その他国際交流事業(1事業)

4 社会貢献事業

(1) 社会貢献協力事業

渋沢栄一の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者を表彰する事業を埼玉県と 共同して実施する。また、健康づくりや防災等に関する事業を実施する。

- ア 第17回渋沢栄一賞、第8回渋沢栄一ビジネス大賞
- イ ピンクリボン運動普及促進事業
- ウ 地震対策セミナー
- エがんの集い
- オ 職業体験ワークショップ

(2) 市民活動交流事業

さいたま市内の活動団体との共催による市民相互の交流を促進する事業を実施する。

- ア 市民漫画教室
- イ 大宮アルディージャ・ストレッチ教室
- ウ 盆栽教室

(3) 賑わい創出事業

ソニックシティの賑わいを創出するため、イベント広場において、県警音楽隊 との共催によるポリス・コンサートを実施する。(年7回)

(4) 訪問コンサート事業

日本フィルハーモニー交響楽団と協働し、医療・福祉施設にてクラシックの慰問コンサートを実施し、患者・入居者の心のケアや癒しの空間を創出する。 (埼玉県小児医療センター等、7施設)

5 コンベンション開催支援事業

地域経済の発展及び国際化の促進に資する全国的な学会・大会等の開催に対して助成金を交付し、8 催事を支援する。

- ア 国際会議 第13回原子核衝突に関する国際会議 等3件
- イ 国内学会 第19回日本検査血液学会学術集会 等2件
- ウ 国内大会 全国老人保健施設協会全国大会 等3件

6 ホール管理事業

埼玉県から指定管理者の指定を受けて、中期経営計画(平成26年度~平成30年度)に基づき、各施設の利用促進を図るとともに施設維持、機能向上のため埼玉県 実施直轄工事の調整、受託修繕工事、施設整備を行う。

- (1) 埼玉県実施直轄工事:ホール外壁等工事、空調機・送排風機点検整備(平成29年 度調査の各機器)
- (2) 受託修繕工事: 空調ポンプ点検整備、ピアノオーバーホール、避難器具更新
- (3) 施 設 整 備:ミキサー(可搬型音響卓)更新、エアコン(エレベーター機 械室内)改修

7 ビル貸出管理事業

中期経営計画(平成26年度~平成30年度)に基づき、会議室・展示場・市民ホール・イベント広場の各貸出施設の利用促進を図るとともに、施設維持、機能向上のため埼玉県実施直轄工事の調整、施設整備を行う。

•施 設 整 備:全展示場壁塗装

8 テナント・受託施設管理事業

(1) テナント管理事業(公共テナント)

県内商工団体等をソニックシティビル内公共オフィスとして集積し県内産業の拠点を形成するため、各テナントの契約事務及び施設の維持管理における連絡相談窓口として、点検や修繕の手配を行う。

(2) 受託施設管理事業

(埼玉県パスポートセンター、埼玉県警察再交付・国外運転免許センター) 県地域機関である2施設について、清掃・点検等の施設の維持管理業務を県から受託し実施する。

9 広報活動事業

(1) SET作成·発行事業

ソニックシティの催事案内紙「SET」を発行(毎月1回 17,000部)により、積極的な広報PRを行い、県内市町村、文化会館、プレイガイド、ホールメンバーズ会員等に配布し、ソニックシティで開催されるイベント情報をはじめ、財団が主催・後援するコンサートのチケット情報等を広く県民に提供する。

(2) ホームページ運営事業

施設の利用案内やイベント情報案内をはじめ、主催・後援するコンサートの チケット情報やその他イベントの募集案内などを広く県民に提供する。

10 施設利用促進事業

積極的な営業訪問、優良顧客への利用勧誘、展示会への出展などにより施設の利用 促進に努める。

- ア コンベンション誘致活動
- イ 第28回国際MICEエキスポ(IME2019)への出展
- ウ ソニックシティ施設内覧会の開催
- エ 利用促進用オリジナルグッズの作成
- オ ホームページによる会議室、国際会議室、展示場の空き状況等情報提供

11 付帯サービス事業

(1) 施設利用者向けサービス

貸出施設の利用に伴う各種ニーズに対応するため、高品質のサービスが提供できる専門業者に委託し、利便性の向上を図る。

- ア 飲食サービス(弁当・パーティの手配、自販機の運営)
- イ 舞台サービス(催事のプランニング、機材・看板・オペレーターの手配)
- ウ イベントサービス (機材の手配、会場設営の請負)
- エ 託児サービス (館内託児室の無料提供、シッターの紹介)

(2) 来館者向けサービス

県内外のコンサート及びイベントのチケット販売を専門業者に委託し、来 館者サービスを図る。

12 駐車場管理事業

ソニックシティ公共施設及びオフィス利用者向けの駐車場(地下駐車場・第2パーキング)の管理・運営を行う。また、第2パーキングの平面駐車場については、ソニックシティホールでの催事主催者向け搬出入車両の駐車場として運用する。なお、築25年を経過した第2パーキングの埼玉県直轄工事に伴い、近隣の代替駐車場を確保する。

・第2パーキング改修工事(建築、電気設備、機械設備改修)

13 ソニックシティ・オープン30周年記念事業

ソニックシティがオープン30周年を記念して、県民への感謝を込めた記念事業を 下記のとおり実施する。

なお、実施経費については平成26年度から積立した「30周年記念事業積立資産」 (60,000千円)を活用して行う。

(1) 特別公演

(収入 44,209 千円、支出 62,671 千円、収支差額 △18,462 千円)

ア 日本フィル特別公演&レセプション (4/8)

イ ウィーン少年合唱団 (6/8)

ウ エディタ・グルベローヴァ 最後の日本リサイタル (10/20)

エ 西本智実 特別公演 ストゥーパ~新 卒塔婆小町~(12/1)

(2)総合参加型文化イベント

(収入 600 千円、支出 30,316 千円、収支差額 △29,716 千円)

- ・埼玉アートフェスティバル2018 (5/6)
- (3) 先端産業イベント

(収入 0 千円、支出 19,082 千円、収支差額 △19,082 千円)

- ・埼玉ゲームシティ in SONIC (3/2・3)
- (4) 社会貢献イベント

(収入 0 千円、支出 2,766 千円、収支差額 \triangle 2,766 千円)

- ・障害者アートフェスティバル in ソニックシティ (11/23~25)
- ※(1)~(4)合計

収入 44,809 千円、支出 114,835 千円、収支差額△70,026 千円 (他に事業広報経費として、5,150 千円予算計上。)

平成30年度 自主文化事業一覧

| No. | 公 演 名開 演 時 | 日 共 惟 間 後 援 場 協 替 | 出 演 者 ・ 曲 目 等 |
|--|--|--|---|
| | | 场 | |
| 1 | 日本フィルハーモニー交響楽団 5月25日(第 107 回 さい た ま 定 期 19:00 開 大 ホ ー | 演 さいたま市教育委員会 | 指揮:小林 研一郎 ヴァイオリン:ライナー・キュッヒル 曲目:チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲 /交響曲第4番 |
| | S: 5.500円 A: 4.500円 B: 3.500円 Ys: 2.000円 | | |
| 2 | 日本フィルハーモニー交響楽団 7 月 13 日 (第 108 回 さ い た ま 定 期 19:00 開 大 ホ ー | 共催:日本フィル、さいたま市 金)後援:埼玉県、県教育委員会 演 さいたま市教育委員会 | 指揮:西本 智実 ピアノ:小林 愛実 曲目:ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 /交響曲第2番 |
| | S: 5,500円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円 | | |
| 3 | 日本フィルハーモニー交響楽団 9月21日(第 109 回 さいたま定期19:00 開 大ホー | 演 さいたま市教育委員会 | 指揮:小林 研一郎 ピアノ:清水 和音曲目:チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番ムソルグスキー(ラヴェル編曲)/展覧会の絵 |
| | S: 5,500円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: | 2,000円 | |
| 4 | 日本フィルハーモニー交響楽団 11月16日(第 110 回 さいたま定期 19:00 開 大ホー | 演 さいたま市教育委員会 | 指揮:小泉 和裕 チェロ:宮田 大 曲目:ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 /交響曲第8番 |
| | S: 5,500円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円 | | |
| 5 | 日本フィル・ ソニックシティ「第九」演奏会 12月14日(19:00 開 大 ホ ー | 演 後援:埼玉県、県教育委員会 | 指揮:井上 道義 ソプラノ:菅 英三子 メゾ・ソプラノ:福原 寿美枝 テノール:錦織 健 パリトン:青山 貴 合唱:埼玉第九合唱団 曲目:ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付」ほか |
| | 協賛: ㈱タムロン S: 7,000円 A: 5,500円 B: 4,000円 Ys: 2,000円 | | |
| 6 | S: 7,000円 A: 5,500円 B: 4,000円 Ys: 日本フィルハーモニー交響楽団 1月11日(第 111 回 さいたま定期 19:00 開大ホー | 共催:日本フィル、さいたま市 金)後援:埼玉県、県教育委員会 演さいたま市教育委員会 | 指揮:下野 竜也 ヴァイオリン:三浦 文彰 チェロ:ヨナタン・ローゼマン 曲目:ブラームス/ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」(まか |
| | S: 5,500円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: | 2,000円 | |
| 7 | 日本フィルハーモニー交響楽団 3 月 8 日 (第 112 回 さ い た ま 定 期 19:00 開 大 ホ ー | 共催:日本フィル、さいたま市 金)後援(予定):埼玉県、県教育委員会 演さいたま市教育委員会 | 指揮:小林 研一郎 ヴァイオリン:アラベラ・美歩・シュタインバッハー曲目:ベートーヴェン/ヴァイオリン協奏曲ストラヴィンスキー/春の祭典 |
| S: 5,500円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円 | | | |